

**\* 資料編（調査票） \***



# 1 就学前児童調査票

就学前児童

## 四街道市子育て支援に関するアンケート調査 ご協力のお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
本市では、「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和2年3月に「四街道市こどもプラン～第2期子ども・子育て支援事業計画～（計画期間：令和2年度～令和6年度）」を策定し、計画的に各種の子ども・子育て支援事業を実施しています。

このたび、令和7年度からの新たな計画策定に向けて、市が確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆様への教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握することを目的としたアンケート調査を実施することとしました。

調査結果は、今後の本市の子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力ください。また、お返し申し上げます。

令和5年12月

四街道市長 鈴木 陽介

本アンケートは、便利なインターネットでもご回答いただけます。

### ～インターネットからご回答いただく場合～

次のアドレスまたは、右の二次元コードからアンケート画面へお入りいただき、

12月27日(水)までに ご回答ください。

アドレス：<https://form.qooqa.jp/Q/aut/ja/yotukaidoumae/>

※インターネットからご回答いただく場合は、本調査票の返信は不要です。



### ～郵送でご回答いただく場合～

本調査票に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて、

12月27日(水)までに 郵便ポストに投函してください。(切手は不要です。)



ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

調査担当：四街道市健康こども子育て支援課 (TEL：043-421-6124)

※調査票の開封・集計は、調査会社が行います。

### ご回答にあたってのお願い

※この調査は、市内にお住まいの小学校就学前のお子さんから、無作為で1,000人を選び、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。

※令和5年10月1日時点の住民基本台帳をもとにお送りしているため、封筒のあて名に記された住所や氏名、保護者が現在と異なる場合はご容赦ください。設問には、現在のお子さんを養育している方がご回答ください。

※無記名での調査であり、回答された方やご家族等が特定されることはありません。

※ここでご回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確定・決定するものではないので、将来、利用希望を変更していただくことは差し支えありません。

※特にこのことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。

※回答は、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などを記入いただく場合があります。

※選択肢の場合、設問によってお選びいただく数が増えますので、注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、( )内に具体的な内容をご記入ください。

※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時～18時）でご記入ください。

※設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、注意書きや失印に従ってご回答ください。特に指定がない場合は、次の設問にお進みください。

### 【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・お 子 さん：特に注記がない限り、この調査票を送った封筒のあて名に記されているお子さんのことをいいます。また、父親・母親・祖父とは、あて名に記されているお子さんから見た続柄を示します。
- ・幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子 育 て：教育・保育その他の子どもの健全な成長のために行われる支援
- ・教 育：問11までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問12以降においては幼児期の幼稚園等における教育の意味で用いています。

### あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいはどちらになりますか。(〇は1つ)

小学校区	選学区域
1. 四街道小学校区	下志津新田、四街道1丁目、四街道3丁目、大日の一部、さつきヶ丘
2. 旭小学校区	山梨、中野の一部、南坂宿、上野、和田、旭ヶ丘3丁目の一部、旭ヶ丘5丁目、みそら1丁目
3. 南小学校区	竜崎、焼井の一部、長草、もねの里3丁目、もねの里4丁目、もねの里5丁目
4. 中央小学校区	栗山の一部、内黒田の一部、大日の一部、龍波の一部、みのり町、中央
5. 大日小学校区	内黒田の一部、龍波、大日の一部、龍放ヶ丘
6. 八木原小学校区	内黒田の一部、焼井の一部、栗山の一部、千代田1丁目、千代田2丁目、千代田3丁目、千代田4丁目、千代田5丁目、湯元1丁目、湯元2丁目、もねの里1丁目、もねの里2丁目、もねの里6丁目
7. 四和小学校区	目崎2丁目の一部、和泉比の一部、めいわ1丁目、めいわ2丁目、めいわ5丁目
8. 山梨小学校区	小杉木、旭ヶ丘1丁目、旭ヶ丘2丁目、旭ヶ丘3丁目の一部、旭ヶ丘4丁目
9. みそら小学校区	高山、中台、中野の一部、みそら2丁目、みそら3丁目、みそら4丁目、たけおの杜
10. 栗山小学校区	栗山の一部、龍波の一部、さくら1丁目、さくら2丁目、つくし原1丁目、つくし原2丁目、つくし原3丁目、内黒田の一部
11. 和泉比小学校区	四街道2丁目の一部、和泉比の一部、美しが丘1丁目、美しが丘2丁目、美しが丘3丁目、めいわ3丁目、めいわ4丁目
12. 吉岡小学校区	吉岡、鷹の台1丁目、鷹の台2丁目、鷹の台3丁目、鷹の台4丁目

問2 あて名のお子さんの生年月日は、次のうちどちらに該当しますか。(〇は1つ)

1. 令和4年4月2日～令和5年4月1日	2. 令和3年4月2日～令和4年4月1日
3. 令和2年4月2日～令和3年4月1日	4. 平成31年4月2日～令和2年4月1日
5. 平成30年4月2日～平成31年4月1日	6. 平成29年4月2日～平成30年4月1日

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。(〇は1つ)

1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上
-------	-------	-------	-------	---------

問3-1 問3で「2」～「5」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんを含め、きょうだいの中にあて名、みつご等多数のお子さんはいらっしゃいますか。(〇は1つ)

1. いる	2. いない
-------	--------

問3-2 問3で「2」～「5」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。一番下のお子さん（末子）の生年月日はどちらになりますか。(〇は1つ)

1. 令和5年4月2日以前	2. 令和4年4月2日～令和5年4月1日
3. 令和3年4月2日～令和4年4月1日	4. 令和2年4月2日～令和3年4月1日
5. 平成31年4月2日～令和2年4月1日	6. 平成30年4月2日～平成31年4月1日
7. 平成29年4月2日～平成30年4月1日	

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか、あて名のお子さんからみた関係でお答えください。  
※別居のあて名に併記された保護者の方である必要はありません。(〇は1つ)

1. お子さんの父親 2. お子さんの母親 3. その他 ( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんと父母、祖父祖母の同居・近居(おおよそ30分以内程度で行き来できる範囲)の状況についてうかがいます。  
(父親、母親：〇は1つ、祖父祖母：あてはまるものすべてに〇)

■父親  
1. 同居 2. 近居 3. その他 ( )

■母親  
1. 同居 2. 近居 3. その他 ( )

■祖父祖母  
1. 同居 2. 近居 3. その他 ( )

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっている方はどなたですか。(〇は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に父親 3. 主に母親 4. 主に祖父祖母 5. その他 ( )

問8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(どこ)ですか。  
(あてはまるものすべてに〇)

1. 父母ともに 2. 父親 3. 母親 4. 祖父祖母  
5. 幼稚園 6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他 ( )

問9 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 日常的に祖父祖母等の親族に預かってもらえる  
2. 緊急時もしくは用事の都合には祖父祖母等の親族に預かってもらえる  
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる  
4. 緊急時もしくは用事の都合には子どもを預けられる友人・知人がいる  
5. いずれもない

問9-2へ

問10へ

問9-1 問9で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。祖父祖母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 祖父祖母等の親族に預けることについては、特に心配はない  
2. 祖父祖母等の親族の身体的負担が大きく、心配である  
3. 祖父祖母等の親族の時間的・精神的負担が大きく、心配である  
4. 保護者の立場として、負担をかけていることが気になる  
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある  
6. その他 ( )

問9-2 問9で「3」または「4」に〇をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 友人・知人に預けることについては、特に心配はない  
2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である  
3. 友人・知人の時間的・精神的負担が大きく、心配である  
4. 保護者の立場として、負担をかけていることが気になる  
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある  
6. その他 ( )

問10 あて名のお子さんを見ていて、どんなことで悩んだり不安に感じたり、困りましたか。(〇は9つまで)

1. 子どものしつけ・生活習慣 2. 子どもの発育・発達  
3. 子どもの交友・健康 3. 子どもの情緒や個性  
4. 子どもの友人関係 4. 子どもの成長や個性  
5. 子どもを遊ばせての近所づきあい 6. 近所に遊ばせる場所がない  
7. 十分な遊びスペースがない 10. 自分の体力や健康に自信がない  
9. 治安など子育て環境への影響 10. 自分自身の収入が足りない  
11. 育児や出稼時の子どもの世話 12. 家庭内での暴力が得られない  
13. 親戚土の縁に入りづらさ 14. 子育てに関する情報不足  
15. 子育てに及ぼす自信がもてない 16. 子育てのストレス  
17. 夫婦関係 18. 子育てで教育にかかる費用  
19. その他 ( ) 20. 特になし

問11 あて名のお子さんの子育て(教育)をする上で、気軽に相談できる人や、相談できる場所はどこですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 配偶者 2. 祖父祖母等の親族  
3. 友人や知人 4. 近所の人  
5. 保健師 6. 助産師  
7. 生活相談員 8. 保育士  
9. 幼稚園教諭 10. 小学校の先生  
11. 民生委員・児童委員 12. カカつけの医師  
13. 市の子育て関連担当窓口 14. 保健センター  
15. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童センター、NPO 団体、児童センター、NPO 団体)  
16. その他 ( )  
17. 相談できる人や場所がない

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問12-1に示した事業が含まれます。

問12 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(〇は1つ)

1. 利用している → 問12-1へ 2. 利用していない → 問12-5へ

問12-1 問12で「1」に〇をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。  
(あてはまるものすべてに〇)

また、選択した事業について、施設の名前と現在の利用状況、希望する利用日数や利用時間をお答えください。【利用開始時間と利用終了時刻等は、24時間制でご記入ください(例：18時)】

利用している事業	利用している場所	現在の利用状況 (数字をご記入ください)	希望する利用時間等 (数字をご記入ください)
1. 幼稚園 (通常の就園期間の利用)	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を見越して預かる事業)	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
3. 認可保育所・保育園 (児童福祉法第59条の2第1項第1号の認可を受けた保育施設)	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
4. 認定こども園 (幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設)	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
5. 小規模保育事業 (主に3歳未満の子どもの預かる定員6～19人程度の保育事業で、所在地市など市町村の認可を受けたもの)	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
6. 家庭的保育事業 (保育ママのような保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	※四街道市内にはありません 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
7. 事業所内保育事業 (企業が事業所内で提供する事業で、市町村の認可を受けたもの)	※四街道市内にはありません 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、市町村が独自に認証・認定した施設)	※四街道市内にはありません 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
9. 企業主導型保育事業 (企業が事業所内で提供する認可外の保育事業。従業員の子供、一般住民も利用可能な施設あり)	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
10. 居宅訪問型保育事業 (在宅スタッフによる保育者が子どもの家庭で保育する事業で、児童福祉法第59条の2第1項第2号の認可を受けたもの)	※四街道市内にはありません 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時

利用している事業	利用している場所	現在の利用状況 (数字をご記入ください)	希望する利用時間等 (数字をご記入ください)
11. その他の認可外の保育施設・ベビーシッター	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
12. ファミリー・サポートセンター (会員登録した地域住民が子どもを預かる事業)	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時
13. その他 ( )	1. 市内 2. 市外 ( )市	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時	1週あたり( )日 1日あたり( )時 ( )時～( )時

問12-2 問12で「1」に〇をつけた方にうかがいます。平日に定期的な教育・保育の事業を利用されている理由をお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 子どもの身の回りの世話を主にしている方が、現在就労している  
2. 子どもの身の回りの世話を主にしている方に、就労予定がある・求職中である  
3. 子どもの身の回りの世話を主にしている方が、家族・親族等を介護している  
4. 子どもの身の回りの世話を主にしている方に、病気や障害がある  
5. 子どもの身の回りの世話を主にしている方が学生である  
6. 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため  
7. その他 ( )

問12-3 問12で「1」に〇をつけた方にうかがいます。現在利用している教育・保育の事業に対してどの程度満足されていますか。問12-1にある事業のうち、主に利用しているものの番号を記入した上で、該当する満足度に〇をつけてください。

■主に利用している事業 → ( )

■満足度  
1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満足 5. 不満足

問12-4 問12で「1」に〇をつけた方にうかがいます。現在利用している教育・保育の事業所を選択した理由をお答えください。(〇はいくつでも)

1. 住みから近いから 2. 保護者の通勤に便利だから  
3. 教育・保育の志が強いから 4. 教育・保育にかかる費用が安いから  
5. 長期間利用できるから 6. 職員・スタッフの対応が良いから  
7. 建物・設備が充実しているから 8. 評判が良いから  
9. きょうだいや友達を利用しているから 10. 子どもの発達状況や障害に配慮できるから  
11. 送迎バスが利用できるから 12. 希望していた施設に入らなかったから  
13. 空きがあったのが当該施設のみだったから 14. その他 ( )  
15. 特になし

問12-5 問12で「2」に○をつけた方うかがいます。教育・保育の事業を利用されていない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. (子どもの父親が母親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父や祖母の人がみている
3. 近所の人や父兄の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の場所や時間等の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、期待できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため( ) 遅くならなかったら利用しようと考えている
9. その他( )

問13 すべての方うかがいます。あて名のお子さんに関して、現在、利用している、利用していないにかかわらず、「定期的に利用したい」と考える教育・保育事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。（あてはまるものすべてに○）

利用したい事業	利用したい場所
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1. 市内 2. 市外( )市
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業)	1. 市内 2. 市外( )市
3. 認可保育所・保育園 (超過年齢などの認可を受けた保児施設)	1. 市内 2. 市外( )市
4. 認定こども園 (幼稚園と保児施設を併せ持つ施設)	1. 市内 2. 市外( )市
5. 小規模保育事業 (3歳未満の子どもの預かる定員6~19人程度の保育事業で、四街道市など市町村の認可を受けたもの)	1. 市内 2. 市外( )市
6. 家庭的保育事業 (保育ママのような保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	1. 市内 2. 市外( )市
7. 事業所内保育事業 (企業が主に従業員用に運営する事業で、四街道市など市町村の認可を受けたもの)	1. 市内 2. 市外( )市
8. 自治体の認証・認定保児施設 (認可保育所ではないが、市町村が独自に認証・認定した施設)	1. 市内 2. 市外( )市
9. 企業主導型保育事業 (企業が事業所内で運営する認可外の保育事業。従業員のほか、一般住民も利用可能な施設あり)	1. 市内 2. 市外( )市
10. 居宅訪問型保育事業 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業で、四街道市などの認可を受けたもの)	1. 市内 2. 市外( )市
11. その他の認可外の保児施設・ベビーシッター	1. 市内 2. 市外( )市
12. ファミリー・サポート・センター (会員登録した地域住民が子どもを預かる事業)	1. 市内 2. 市外( )市
13. その他( )	1. 市内 2. 市外( )市
14. 特になし	

問13-1 問13で「1」~「13」に○をつけた方うかがいます。あなたが○をつけた中で、最も利用したいものはどれですか。下の特内に「1」~「13」の番号を1つだけ記入してください。

最も希望する教育・保育事業 →

7

問17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①~⑧の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①(朝)ババ・ママルーム	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>
②ババ・ママルーム	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>
③夜間ケア事業	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>
④おやこ工作ゼミ	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>
⑤こどもの相談室	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>
⑥児童センターで実施している子育て支援事業	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>
⑦子育て支援センター	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>
⑧子育てサロン	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>
⑨公民館で実施している子育て教室	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>	はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/>

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する場合があります。（○は1つ）

※教育・保育事業とは、幼稚園、認可保育所、認定保育所などの事業を指します。祖父祖母等の親類・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯: [ ]時から[ ]時まで(24時間制で記入)

2. 月に1~2回は利用したい } 利用の理由: [ ]

3. 利用希望はない

(2) 日曜・祝日

1. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯: [ ]時から[ ]時まで(24時間制で記入)

2. 月に1~2回は利用したい } 利用の理由: [ ]

3. 利用希望はない

問19 幼稚園を利用している方うかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。（○は1つ）

1. ほぼ毎日利用したい } 利用したい時間帯: [ ]時から[ ]時まで(24時間制で記入)

2. 週に数日利用したい } 利用の理由: [ ]

3. 利用希望はない

9

【こども誰でも通園制度(仮称)について】

政府は、令和5年6月13日に閣議決定した「こども未来戦略方針」において、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、就労条件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる「こども誰でも通園制度(仮称)」を創設し、令和6年度から制度の本格実施を見据えた形で試行的事業を実施する方針を示しました。

●概要

利用対象者	生後6か月以上3歳未満
利用時間	月一定時間まで (令和6年度からの試行的事業では一人当たり月10時間までを想定)
実施場所	保育所、認定こども園、小規模保育事業所、家庭的保育事業所、地域子育て支援拠点事業所(子育て支援センター)等

問14 こども誰でも通園制度(仮称)が上記のとおり実施される場合、利用を希望しますが、希望する場合は、併せて利用の頻度及び理由を記入してください。（○は1つ）

1. 固定・特定の曜日に利用したい } 利用の頻度: 1か月あたり[ ]回程度

2. 不規則・変動的に利用したい } 利用の理由: [ ]

3. 今のところ利用希望はないが、今後の状況によっては検討したい

4. おおざく利用しないと思う

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業(子育て支援センターなど)の利用状況についてうかがいます。

問15 あて名のお子さんは、現在、子育て支援センターなど(親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場)を利用していますか。利用している場合は、おおよその利用回数(頻度)を[ ]内に数字でご記入ください。（あてはまるものすべてに○）

1. 子育て支援センター「地域子育て支援拠点事業」

1か月あたり[ ]回程度

2. その他、四街道市で実施している類似の事業(団体名: )

1か月あたり[ ]回程度

3. 利用していない

問16 問15のような子育て支援センターなどについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。利用したい場合は、おおよその利用回数(頻度)を[ ]内に数字でご記入ください。（あてはまるものすべてに○）

1. 利用していないが、今後利用したい

1か月あたり[ ]回程度

2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい

1か月あたり さらに [ ]回程度

3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

8

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

このページの設問は、問12で「1(教育・保育事業)を利用している」を選択した方うかがいます。問12で「2(教育・保育事業)を利用していない」を選択した方は、問21へお進みください。

問20 教育・保育事業を利用している方うかがいます。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありましたか。（○は1つ）

1. あった  2. なかった  → 問21へ

問20-1 問20で「1」に○をつけた方うかがいます。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったときの対応方法をお答えください。（あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を[ ]内に数字でご記入ください。【平日程度でも、1日としてください】）

対応方法	日数
1. 父親が仕事を休んだ	— 日
2. 母親が仕事を休んだ	— 日
3. 就労していない父親・母親がみた	— 日
4. 祖父祖母等の親類・知人にみてもらった	— 日
5. 育児・病後児保育等を利用した	— 日
6. ベビーシッターを頼んだ	— 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	— 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	— 日
9. その他( )	— 日

※育児・病後児保育: 病気にかかった子どもや、病気の回復期にある子どもが帰園保育の送迎期間、保育所・児童館などに併設された専用スペース等において行う保育サービスです。

問20-2 問20-1で「1」または「2」に○をつけた方うかがいます。その際、できれば病児・病後児のための保児施設等を利用したいと思いましたが、利用したいと思った場合は、おおよその利用日数を[ ]内に数字でご記入ください。（○は1つ）

1. できれば病児・病後児保児施設等を利用したい [ ]日 → 問21へ

2. 利用したいとは思わない

問20-3 問20-2で「2」に○をつけた方うかがいます。利用したいとは思わない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 育児・病後児を他人に頼ってもらうのは不安
2. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 利用料がかかる、高い
5. 利用料がわからない
6. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
7. 親が仕事を休んで対応する
8. その他( )

10

**あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問21 この1年間で、私用やリフレッシュ目的、保護者の通院や出産などのため、あて名のお子さんを家庭以外の場が一時的に預けたことはありましたか。  
 (あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を〔 〕内に数字でご記入ください)  
 【半日程度でも、1日としてください】

1. 利用した(預けた)ことがある	年間 [ ] 日
(利用した事業)	
① 保育所などの一時預かり	年間 [ ] 日
② 幼稚園の預かり保育	年間 [ ] 日
③ ファミリー・サポート・センター	年間 [ ] 日
④ 夜間看護等事業：トワイライトステイ*	年間 [ ] 日
⑤ ベビーシッター	年間 [ ] 日
⑥ その他( )	年間 [ ] 日

2. 利用していない

※トワイライトステイ：保護者が仕事等の理由によって恒久的に在宅が困難になるなど、一時的に児童の養育が困難になった場合、児童養護施設等で生活指導や夕食の提供などを行うサービスです。  
 (現在四街道市では実施しておりません)

問21-1 問21で「2」に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由をお答えください。  
 (あてはまるものすべてに○)

1. 預に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 立地や利用時間がよくない
5. 利用料がかかる、高い	6. 利用料がわからない
7. 事業の利用方法(手続等)がわからない	8. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわらない
9. その他( )	

問22 あて名のお子さんについて、私用やリフレッシュ目的、保護者の通院や出産などのため、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますが、なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。  
 (あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を〔 〕内に数字でご記入ください)  
 【半日程度でも、1日としてください】

1. 利用したい	年間 [ ] 日
(理由別)	
① 私用(買物、買い物等)、リフレッシュ目的	年間 [ ] 日
② 冠婚葬祭、親の病氣	年間 [ ] 日
③ 不定期の就労	年間 [ ] 日
④ その他( )	年間 [ ] 日

2. 利用する必要はない

問22-1 問22で「1」に○をつけた方にうかがいます。問22の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

1. 保育所などの一時預かり	2. 幼稚園の預かり保育
3. ファミリー・サポート・センター	4. 夜間看護等事業：トワイライトステイ
5. ベビーシッター	6. その他( )

問23 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家庭以外に預けてもらう必要がなかったことはいくらありましたか。預け先が見つからなかった場合も含まれます。  
 (あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を〔 〕内に数字でご記入ください)  
 【半日程度でも、1日としてください】

1. あった	年間 [ ] 泊
(対応方法)	
① 祖父母等の親戚・知人にもてもらった	年間 [ ] 泊
② 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	年間 [ ] 泊
③ ②以外の保護事業(児童養護施設、ベビーシッター等)を利用した	年間 [ ] 泊
④ 預け先が見つからず、やむを得ず子どもを同行させた	年間 [ ] 泊
⑤ 預け先が見つからず、やむを得ず子どもだけで留守番させた	年間 [ ] 泊

2. なかった

問23-1 問23で「1」の1に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。  
 (○は1つ)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

**あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

(お子さんが5歳未満の方は、問27へ)

問24 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。  
 (あてはまるものすべてに○をつけて、〔 〕内に数字でご記入ください)

1. 自宅	週 [ ] 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 [ ] 日くらい
3. 習い事・学習塾	週 [ ] 日くらい
4. 児童センター	週 [ ] 日くらい
5. 放課後子ども教室*	週 [ ] 日くらい
6. こどもルーム(学童保育所)**	週 [ ] 日くらい 下校時から [ ] 時まで
7. プレーパーク	週 [ ] 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 [ ] 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週 [ ] 日くらい

※1 放 課 後 子 ども 教 室：地域の力や協力を活用、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動など各体験する取組です。保護者の状況の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 こどもルーム(学童保育所)：保護者が就労等により短期滞在しない場合などに、放課後の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお、事業の利用には、一定の利用料が発生します。

問25 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。  
 (あてはまるものすべてに○をつけて、〔 〕内に数字でご記入ください)

1. 自宅	週 [ ] 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 [ ] 日くらい
3. 習い事・学習塾	週 [ ] 日くらい
4. 児童センター	週 [ ] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 [ ] 日くらい
6. こどもルーム(学童保育所)	週 [ ] 日くらい 下校時から [ ] 時まで
7. プレーパーク	週 [ ] 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 [ ] 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週 [ ] 日くらい

問26 問24または問25で「6」(こどもルーム(学童保育所))に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に、こどもルーム(学童保育所)の利用希望はありますか。  
 なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。  
 (○は1つ)

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯を24時間制(前・18時)でご記入ください
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯を24時間制(前・18時)でご記入ください
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯を24時間制(前・18時)でご記入ください
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

**あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。**

問27 あて名のお子さんの保護者の就労状況(自営業、家族従業員含む)をうかがいます。(○は1つ)  
 ※フルタイムとは、週5日程度、1日8時間程度の就労を指します。

父親(○は1つ)	母親(○は1つ)
1. フルタイムで就労しており、専業・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労していたが、専業・介護休業中である	2. フルタイムで就労していたが、産休・育児・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、専業・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労していたが、専業・介護休業中である	4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労していたが、産休・育児・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は働いていない	5. 以前は就労していたが、現在は働いていない
6. これまでに就労したことがない	6. これまでに就労したことがない

問 27-1 問 27 で「1」～「4」に○をつけた方（就労している方）にうかがいます。「1週あたりの就労日数」と「1日あたりの勤務時間（就業時間を含む）」をお答えください。就労日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多い1週間についてお答えください。直休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（〔 〕内に数字でご記入ください）

父親	母親
週に〔 〕日 1日あたり〔 〕時間	週に〔 〕日 1日あたり〔 〕時間

問 27-2 問 27 で「1」～「4」に○をつけた方（就労している方）にうかがいます。「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多い1週間についてお答えください。直休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（〔 〕内に数字でご記入ください。時刻は24時間制でご記入ください（例・18時））

父親	母親
家を出る時刻：〔 〕時、帰宅時刻：〔 〕時	家を出る時刻：〔 〕時、帰宅時刻：〔 〕時

問 27-3 問 27 で「3」または「4」に○をつけた方（パート・アルバイト等で就労している方）にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けたい	3. パート・アルバイト等の就労を続けたい
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事などに専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事などに専念したい

問 27-4 問 27 で「5」または「6」に○をつけた方（就労していない、就労したことがない方）にうかがいます。今後の就労についての希望をお聞かせください。（1～3のうち○は1つ。〔 〕内に数字でご記入ください）

父親	母親
1. 希望あり（すぐにも、もしくは1年以内に就労したい）	1. 希望あり（すぐにも、もしくは1年以内に就労したい）
【希望する就労形態】（1つを選んでください） ア、フルタイム イ、パートタイム、アルバイト等 【希望する就労時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間	【希望する就労形態】（1つを選んでください） ア、フルタイム イ、パートタイム、アルバイト等 【希望する就労時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間
2. 希望あり（1年より先で、子どもが〔 〕歳くらいになったら就労したい）	2. 希望あり（1年より先で、子どもが〔 〕歳くらいになったら就労したい）
【希望する就労形態】（1つを選んでください） ア、フルタイム イ、パートタイム、アルバイト等 【希望する就労時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間	【希望する就労形態】（1つを選んでください） ア、フルタイム イ、パートタイム、アルバイト等 【希望する就労時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間
3. 希望なし	3. 希望なし

15

問 28-1 問 28-1 で「1」または「2」に○をつけた方（育児休業から復帰/復帰予定の方）にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか、あるいはそれ以外でしたか。（○は1つ）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合は「1」に当てはまります。年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際に復帰する保育所に入所できなかったという場合は「2」を選択してください。また、年度初めでの入所を希望したが、入所できなかったため育児休業を延長して年度初め以降で復帰した場合は「2」を選択してください。

※問 28-1 で「2」（復帰予定）を選んだ方は、復帰点での見込みをお答えください。

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. 年度初めの入所に合わせたタイミング	1. 年度初めの入所に合わせたタイミング
2. それ以外	2. それ以外

問 28-3 問 28-1 で「1」または「2」に○をつけた方（育児休業から復帰/復帰予定の方）にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何月のときに職場復帰しましたか、また、お勤め先の育児休業の制度の期間中、何歳何月のときまで取りたかったですか。（〔 〕内に数字でご記入ください）

※問 28-1 で「2」（復帰予定）を選んだ方は、復帰点での見込みをお答えください。

父親	母親
復帰の時期〔 〕歳〔 〕か月 所 望〔 〕歳〔 〕か月	復帰の時期〔 〕歳〔 〕か月 所 望〔 〕歳〔 〕か月

実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。該当しない方は、問 28-4 に選んでください。希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. 希望する保育所に入所するため	1. 希望する保育所に入所するため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	5. その他（ ）

【希望より早く復帰した方】

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）	6. その他（ ）

【希望より遅く復帰した方】

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が増えた	2. 仕事が増えた
3. 短時間勤務にするのと給与が減額される	3. 短時間勤務にするのと給与が減額される
4. 短時間勤務にするのと保育所の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にするのと保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

17

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 28-2 ある方のお子さんが生まれた時、父親のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたが、父親、母親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、該当する数字をご記入ください。

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない	3. 取得していない
取得していない理由 (下から当てはまる番号すべてを選んで数字でご記入ください)	取得していない理由 (下から当てはまる番号すべてを選んで数字でご記入ください)

【選択肢】

- 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 仕事が増えた
- (登壇後) 仕事に早く復帰したかった
- 仕事に専念するのが望ましかった
- 育児・資格などが深められた
- 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 保育所(園)などに預けることができた
- 配偶者が育児休業制度を利用した
- 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 子育てや家事に専念するため退職した
- 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 有給休暇のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 育児休業を取得できることを知らなかった
- 産前産後の休暇(産前8週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- その他( )

問 28-1 問 28 で「2」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたが、(○は1つ)

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

16

問 28-4 問 28-1 で「1」または「2」に○をつけた方（育児休業から復帰/復帰予定の方）にうかがいます。もし、あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる保育所等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しましたか。（○は1つ）

※問 28-1 で「2」（復帰予定）を選んだ方は、復帰点での見込みをお答えください。

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. 1歳になるまで取得した(した)	1. 1歳になるまで取得した(した)
2. 1歳になる前に職場復帰した(した)	2. 1歳になる前に職場復帰した(した)

問 28-5 問 28-1 で「1」または「2」に○をつけた方（育児休業から復帰/復帰予定の方）にうかがいます。もし、お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、あて名のお子さんが何歳何月のときまで取りたかったですか。（〔 〕内に数字でご記入ください）

※問 28-1 で「2」（復帰予定）を選んだ方は、復帰点での見込みをお答えください。

父親	母親
〔 〕歳〔 〕か月	〔 〕歳〔 〕か月

問 28-6 問 28-1 で「1」に○をつけた方（育児休業から復帰した方）にうかがいます。該当しない方は、問 28 に選んでください。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（○は1つ）

父親（○は1つ）	母親（○は1つ）
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった）	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった）
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用しなかった	3. 利用しなかった
4. 利用できるなかった	4. 利用できるなかった

問 28-7 問 28-6 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用できなかった（利用できるなかった）理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

父親	母親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が増えた	2. 仕事が増えた
3. 短時間勤務にするのと給与が減額される	3. 短時間勤務にするのと給与が減額される
4. 短時間勤務にするのと保育所の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にするのと保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

18

問29 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（〇は1つ）

- 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っている
- 2. 育児休業給付のみ知っている
- 3. 保険料免除のみ知っている
- 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

**四街道市の子育てに関する取組等へのご意見をうかがいます。**

問30 お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、いかがですか。（〇は1つ）



問31 今後、市に対して、どのような子育て支援の充実を願ってほしいと期待していますか。（あてはまるものすべてに〇）

- 1. 母子保健（妊婦中や乳幼児の健康、パパ・ママルームなど）の充実
- 2. 保育所・こどもルームなどの整備
- 3. 子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供
- 4. 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備
- 5. 公共交通や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備
- 6. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
- 7. 幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備
- 8. 妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供
- 9. 出席費用や育児にかかる医療費の負担軽減
- 10. 幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減
- 11. 子育て家庭への手当ての支給
- 12. 小児救急医療体制の充実
- 13. その他（ ）

問32 四街道市では、子ども医療費助成制度により、中学生までは無料、高校生等は300円（多摩地区等の場合は無料）で医療を受けることができますが、問31で〇をつけた支援を充実していくための費用を確保する目的で自己負担額を引き上げることとしたら、どのように思いますか。（〇はひとつ）

- 1. 全世界 300 円程度の自己負担額であればよいと思う
- 2. 年齢によって自己負担額を変えた方がよいと思う
- 3. 世帯所得によって自己負担額を変えた方がよいと思う
- 4. 他の支援制度の充実よりも優先すべきなので、今の助成内容から変えない方がよいと思う
- 5. その他（ ）

**子育て（教育を含む）をする上で必要な周囲からのサポートのことや、市の子育て支援に関するご意見、ご要望を自由に記入してください。**

アンケート調査は以上で終わります。

お忙しいところ、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。  
調査票は、同封の返信用封筒にお入れいただき、**12月27日(水)**までに郵便ポストにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

問33 経済的な理由や保護者の傷病等により食事の用意が困難な家庭のお子さんを対象に、食料で食事を配達する制度（配食事業）があれば、利用したいと思いますか。（〇は1つ）

- 1. 利用したい
- 2. 状況によっては、利用するかもしれない
- 3. 利用したいと思わない
- 4. 利用する必要がない

問33-1 問33で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。どのようなときに、このような配食事業を利用したいと思いますか。（〇は3つまで）

- 1. 妊娠・産後
- 2. 保護者の入眠・ケガや病気
- 3. 短絡辞や出張など保護者の不在
- 4. 仕事で帰宅が遅いとき
- 5. 家事・育児疲れ
- 6. 寝込みなど、子どもの長期休中の寝食
- 7. 食費が不足しているとき
- 8. その他（ ）

※配食事業：四街道市においては未実施ですが、今後の実施の必要性や提供量を検討するための検討です。1食 100円～400円程度の自己負担で、実費バランスに配慮した弁当を自宅に配達する方式を想定しています。利用にあたっては、案件や事前の登録を要する場合があります。

問34 家事・育児等に対して悩みを抱えている家庭を対象に、食料・家事・育児等を支援する制度（子育て世帯訪問支援事業）があれば、利用したいと思いますか。（〇は1つ）

- 1. 利用したい
- 2. 状況によっては、利用するかもしれない
- 3. 利用したいと思わない
- 4. 利用する必要がない

問34-1 問34で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。どのメニューを利用したいと思えますか。また、利用したいメニューについて、希望する利用頻度等をお答えください。（あてはまるものすべてに〇をつけ、[ ]内に数字でご記入ください。）

利用したいメニュー (〇をつけてください)	希望する利用頻度等 (数字をご記入ください)
1. 家事支援 (食洗の準備、洗濯、掃除、重い物の代行サポートなど)	1か月あたり[ ]回 1日あたり[ ]時間
2. 育児支援 (育児のサポート、保育所等の送迎、遊戯の見守り、外出時の補助など)	1か月あたり[ ]回 1日あたり[ ]時間
3. 子育て等に関する不安や悩みの相談	1か月あたり[ ]回 1日あたり[ ]時間

※子育て世帯訪問支援事業：四街道市においては未実施ですが、今後の実施の必要性や提供量を検討するための検討です。1回 190円～930円＋1時間ごとに300円～1,500円程度の自己負担で、支援員が自宅に訪問して、家事や育児を支援・代行する方式を想定しています。利用にあたっては、案件や事前の登録を要する場合があります。

## 2 小学生調査票

小学生

### 四街道市子育て支援に関するアンケート調査 ご協力のお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
本市では、「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和2年3月に「四街道市こどもプラン～第2期子ども・子育て支援事業計画～（計画期間：令和2年度～令和6年度）」を策定し、計画的に各種の子ども・子育て支援事業を実施してまいります。

このたび、令和7年度からの新たな計画策定に向けて、市が確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆様への教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握することを目的としたアンケート調査を実施することとしました。

調査結果は、今後の本市の子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

四街道市長 鈴木 陽介

本アンケートは、**便利なインターネット**でもご回答いただけます。

#### ～インターネットからご回答いただく場合～

次のアドレスまたは、右の二次元コードからアンケート画面へお入りいただき、

**12月27日(水)までに** ご回答ください。

アドレス：<https://form.qooqer.jp/Q/aut/ja/yotukaidousyousaku/2/>

※インターネットからご回答いただく場合は、本調査票の返信は不要です。



#### ～郵送でご回答いただく場合～

本調査票に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて、

**12月27日(水)までに** 郵便ポストに投函してください。(切手は不要です。)



ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

調査担当：四街道市健康こども子育て支援課（TEL：043-421-6124）

※調査票の開封・集計は、調査会社が行います。

### ご回答にあたってのお願い

※この調査は、市内にお住まいの小学生のお子さんから、無作為で1,000人を選び、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。

※令和5年10月1日時点の住民基本台帳をもとにお送りしているため、封筒のあて名に記された住所や氏名、保護者が現在と異なる場合はご容赦ください。設問には、現在お子さんを養育している方がご回答ください。

※無記名での調査であり、回答された方やご家族等が特定されることはありません。

※ここでご回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではないので、将来、利用希望を変更していただくことは差し支えありません。

※特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。

※回答は、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。

※選択肢の場合、設問によってお選びいただく数が異なりますので、注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、( )内に具体的な内容をご記入ください。

※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時～18時）でご記入ください。

※設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、注意書きや失印に従ってご回答ください。特に指定がない場合は、次の設問にお進みください。

#### 【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです

・お子さん：特に注記がない限り、この調査票を送った封筒のあて名に記されているお子さんのことをいいます。また、父親・母親・祖父母とは、あて名に記されているお子さんから見た続柄を示します。

### あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいはどちらになりますか。(〇は1つ)

小学校区	進学区域
1. 四街道小学校区	下志津新田、四街道、四街道1丁目、四街道3丁目、大臼の一部、さつきヶ丘
2. 旭小学校区	山形、中野の一部、南坂宿、上野、和田、旭ヶ丘3丁目の一部、旭ヶ丘5丁目、みそら1丁目
3. 南小学校区	竜崎、物井の一部、長草、もねの里3丁目、もねの里4丁目、もねの里5丁目
4. 中央小学校区	栗山の一部、内黒田の一部、大臼の一部、龍渡の一部、みのり町、中央
5. 次臼小学校区	内黒田の一部、菅橋、大臼の一部、龍放ヶ丘
6. 八木原小学校区	内黒田の一部、物井の一部、栗山の一部、千代田1丁目、千代田2丁目、千代田3丁目、千代田4丁目、千代田5丁目、遊苑1丁目、遊苑2丁目、もねの里1丁目、もねの里2丁目、もねの里6丁目
7. 四和小学校区	四和南2丁目の一部、和泉比の一部、ぬいむ1丁目、ぬいむ2丁目、ぬいむ5丁目
8. 山梨小学校区	小杉木、旭ヶ丘1丁目、旭ヶ丘2丁目、旭ヶ丘3丁目の一部、旭ヶ丘4丁目
9. みそら小学校区	高山、中台、中野の一部、みそら2丁目、みそら3丁目、みそら4丁目、たがおの杜
10. 栗山小学校区	栗山の一部、龍渡の一部、さちが丘1丁目、さちが丘2丁目、つくし産1丁目、つくし産2丁目、つくし産3丁目、内黒田の一部
11. 和泉比小学校区	四和南2丁目の一部、和泉比の一部、美しが丘1丁目、美しが丘2丁目、美しが丘3丁目、ぬいむ3丁目、ぬいむ4丁目
12. 吉岡小学校区	吉岡、鷹の台1丁目、鷹の台2丁目、鷹の台3丁目、鷹の台4丁目

問2 あて名のお子さんの学年は、次のうちどちらに該当しますか。(〇は1つ)

1. 小学1年生	2. 小学2年生
3. 小学3年生	4. 小学4年生
5. 小学5年生	6. 小学6年生

問3 あて名のお子さんを、おさんは何人いらっしゃいますか。(〇は1つ)

1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上
-------	-------	-------	-------	---------

問3-1 問3で「2」「3」「4」「5」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんを、きょうだいの中にもふたご、みつご等多胎児のお子さんはいらっしゃいますか。(〇は1つ)

1. いる	2. いない
-------	--------

問3-2 問3で「2」「3」「4」「5」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。一番下のお子さん（末子）の生年月日はどちらになりますか。(〇は1つ)

1. 令和5年4月2日以前	2. 令和4年4月2日～令和5年4月1日
3. 令和3年4月2日～令和4年4月1日	4. 令和2年4月2日～令和3年4月1日
5. 平成31年4月2日～令和2年4月1日	6. 平成30年4月2日～平成31年4月1日
7. 平成29年4月2日～平成30年4月1日	8. 1～7以外の方：[ ]年[ ]月

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか、あて名のお子さんからみた関係でお答えください。  
※回答のあて名に併記された保護者の方である必要はありません。(〇は1つ)

1. お子さんの父親 2. お子さんの母親 3. その他 ( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんご父母、祖父祖母の同居・近居(おおよそ30分以内程度で行き来できる範囲)の状況についてうかがいます。(父親、母親：〇は1つ、祖父祖母：あてはまるものすべてに〇)

■父親  
1. 同居 2. 近居 3. その他

■母親  
1. 同居 2. 近居 3. その他

■祖父祖母  
1. 同居 2. 近居 3. その他

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。(〇は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に父親 3. 主に母親 4. 主に祖父祖母 5. その他 ( )

問8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 父母ともに 2. 父親 3. 母親 4. 祖父祖母  
5. 小学校 6. その他 ( )

問9 日曜、あて名のお子さんを預かってもらえますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 日常的に祖父祖母等の親族に預かってもらえる  
2. 緊急時もしくは用事の際は祖父祖母等の親族に預かってもらえる  
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる  
4. 緊急時もしくは用事の際は子どもを預けられる友人・知人がいる  
5. いずれもない

問9-2へ

問10へ

問9-1 問9で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。祖父祖母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 祖父祖母等の親族に預けることについては、特に心配はない  
2. 祖父祖母等の親族の身体的負担が大きく、心配である  
3. 祖父祖母等の親族の時間的制約や精神的負担が大きく、心配である  
4. 保護者の立場として、負担をかけていることが悲しい  
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある  
6. その他 ( )

3

問13 あて名のお子さんは、ふだん、夕食を大人の家族の誰かと一緒にとりますか。(〇は1つ)

1. ほとんど大人の誰かと一緒にとる 2. ほとんど一人で、または子どもだけでとる  
3. どちらでもない 4. わからない

問14 あて名のお子さんには、虫歯がありますか(ありましたか)。(〇は1つ)

1. ある(受診中または受診予定) 2. ある(受診していない)  
3. ない(治療済、虫歯にならなかった) 4. わからない

あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問15 小学1～3年生の児童の保護者の方にはうかがいます。あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに〇をつけて、それぞれの日数を[ ]内に数字でご記入ください。)

1. 自宅	週 [ ] 日くらい
2. 祖父祖母や友人・知人宅	週 [ ] 日くらい
3. 習い事・学習塾	週 [ ] 日くらい
4. 児童センター	週 [ ] 日くらい
5. 放課後子ども教室*	週 [ ] 日くらい
6. こどもルーム(学童保育所)**	週 [ ] 日くらい 下校時から [ ] 時まで
7. プレーパーク	週 [ ] 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 [ ] 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週 [ ] 日くらい

\*1 放課後子ども教室 地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化体験活動などを体験する活動です。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

\*\*2 こどもルーム(学童保育所) 保護者が就業により児童福祉に乏しい場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお、事業の利用には、一定の利用料が発生します。

問16 すべての方にうかがいます。あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに〇をつけて、それぞれの日数を[ ]内に数字でご記入ください。)

1. 自宅	週 [ ] 日くらい
2. 祖父祖母や友人・知人宅	週 [ ] 日くらい
3. 習い事・学習塾	週 [ ] 日くらい
4. 児童センター	週 [ ] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 [ ] 日くらい
6. こどもルーム(学童保育所)	週 [ ] 日くらい 下校時から [ ] 時まで
7. プレーパーク	週 [ ] 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 [ ] 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週 [ ] 日くらい

5

問9-2 問9で「3」または「4」に〇をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 友人・知人に預けることについては、特に心配はない  
2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である  
3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく、心配である  
4. 保護者の立場として、負担をかけていることが悲しい  
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある  
6. その他 ( )

問10 あて名のお子さんを育てている間に、どんなことで悩んだり不安に感じたり、困ったりしましたか。(〇は3つまで)

1. 子どものしつけ・生活習慣 2. 子どもの発達・発達 3. 子どもの病気・健康  
4. 子どもの成績や勉強 5. 子どもの友人関係 6. 子どもを通じた近所づきあひ  
7. 十分な住居スペースがない 8. 近所に遊ばせる場所がない 9. 近所など子育て環境への影響  
10. 自分の体力や健康に自信がない 11. 病気や虫歯等の子どもの世話 12. 家庭内の争いが収まらない  
13. 精進士の輸入に悩む 14. 子育てに関する情報不足 15. 子育てに関して自信がもてない  
16. 子育てのストレス 17. 夫婦関係 18. 子育てや教育にかかる費用  
19. その他 ( ) 20. 特にない

問11 あて名のお子さんの子育て(教育)をする上で、気軽に相談できる人や、相談できる場所はどこですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 配偶者 2. 祖父祖母等の親族 3. 友人や知人  
4. 五所の人 5. 保健師 6. 助産師  
7. 言語聴覚士 8. 保育士 9. 幼稚園教諭  
10. 小学校の先生 11. 民生委員・児童委員 12. かかりつけの医師  
13. 市の子育て関連担当窓口 14. 保健センター  
15. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童センター)、NPO 団体  
16. その他 ( ) 17. 相談できる人や場所がない

問12 ふだん、あて名のお子さんに朝食をとらせてから学校に行かせていますか。(〇は1つ)

1. 毎朝とらせている  
2. たまにとらせていないことがある  
3. ほとんど、とらせていない  
4. 食べているか、わからない

問13へ

問13へ

問12-1 問12で「2」または「3」に〇をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんに朝食をとらせていない理由をお答えください。(〇はいくつでも)

1. 子どもが朝食をとる時間がないから 2. 子どもが朝食をとる習慣がないから  
3. 子どもがお腹が空いていないと言ったから 4. 経済的理由で用意できないから  
5. その他 ( )

4

問17 問15または問16で「6」(こどもルーム(学童保育所))に〇をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日・日曜日・祝日、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に、こどもルーム(学童保育所)の利用希望はありますか。(あてはまるものすべてに〇をつけて、それぞれの事業の利用には、一定の利用料が発生します。)(〇は1つ)

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(前・18時)で記入ください  
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい }  
3. 利用する必要はない [ ]時から [ ]時まで

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(前・18時)で記入ください  
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい }  
3. 利用する必要はない [ ]時から [ ]時まで

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(前・18時)で記入ください  
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい }  
3. 利用する必要はない [ ]時から [ ]時まで

問18 問15、問16のいずれにも「6」(こどもルーム(学童保育所))に〇をつけなかった方にうかがいます。「こどもルーム(学童保育所)」の利用を希望しない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

1. (子どもの父親が母親が担当していないなどの理由で) 必要がない  
2. 子どもが祖父祖母や親戚の人がみている  
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている  
4. 利用したいが、経済的な理由で利用できない  
5. 利用したいが、場所や時間等の条件が合わない  
6. 父母会の活動の負担が大きい  
7. その他 ( )

6

**あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。**

問19 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、学校やこどもルーム(学童保育所)を休まなければならなかったことはありましたか。(〇は1つ)

1. あった 2. なかった → 問20へ

問19-1 問19で「1」に○をつけた方にうかがいます。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校やこどもルーム(学童保育所)を休まなければならなかったときの対応方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を〔 〕内に数字でご記入ください。【半日程度でも、1日としてください】)

対応方法	日数
1. 父親が仕事を休んだ	— 日
2. 母親が仕事を休んだ	— 日
3. 就労していない父親・母親がみた	— 日
4. 祖父母等の親族・知人にみてもらった	— 日
5. 病院・病院後援者*を利用した	— 日
6. ベビーシッター等頼んだ	— 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	— 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	— 日
9. その他( )	— 日

※病院・病院後援者：病気にかかった子ども、病気の回復期にある子どもが病室看護の必要な期間、保育所・学童保育所などにお預かりいただきながら保育サービスを受けている(病室1歳から小学校6年生までの児童が対象です)

問19-2 問19-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。その際、できれば病院・病院後援者\*の施設等を利用したいと思いましたが、利用したいと思った場合は、おおよその利用日数を〔 〕内に数字でご記入ください。(〇は1つ)

1. できれば病院・病院後援者\*施設等を利用したい [ ]日 → 問20へ  
2. 利用したいと思わない

問19-3 問19-2で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用したいと思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 病院・病院後援者*にみてもらうのは不安	2. 地域の事業の利便性(立地や利用可能曜日数など)がよくない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 利用料がかかる、高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他( )	

7

**あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。**

問20 あて名のお子さんの保護者の就労状況(自営業、家族従業員含む)をうかがいます。(〇は1つ)  
※フルタイムとは、週5日程度・1日8時間程度の就労を指します。

父親(〇は1つ)	母親(〇は1つ)
1. フルタイムで就労しており、育児・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労していたが、専休・介護休業中である	2. フルタイムで就労していたが、専休・専休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、育児・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労していたが、専休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労していたが、専休・専休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は働いていない	5. 以前は就労していたが、現在は働いていない
6. これまでに就労したことがない	6. これまでに就労したことがない

問20-1 問20で「1」～「4」に○をつけた方(就労している方)にうかがいます。「1」番あたりの就労日数と「1」日あたりの勤務時間(就業時間を含む)をお答えください。就労日数と勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(〔 〕内に数字でご記入ください。)

父親	母親
週に〔 〕日 1日あたり〔 〕時間	週に〔 〕日 1日あたり〔 〕時間

問20-2 問20で「1」～「4」に○をつけた方(就労している方)にうかがいます。「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(〔 〕内に数字でご記入ください。時刻は24時間制でご記入ください(例:19時))

父親	母親
家を出る時刻:〔 〕時 帰宅時刻:〔 〕時	家を出る時刻:〔 〕時 帰宅時刻:〔 〕時

問20-3 問20で「3」または「4」に○をつけた方(パート・アルバイト等で就労している方)にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。(〇は1つ)

父親(〇は1つ)	母親(〇は1つ)
1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けたい	3. パート・アルバイト等の就労を続けたい
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事などに専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事などに専念したい

8

問20-4 問20で「5」または「6」に○をつけた方(就労していない、就労したことがない方)にうかがいます。今後の就労についての希望をお聞かせください。(1～3のうち〇は1つ、〔 〕内に数字でご記入ください)

父親	母親
1. 希望あり(すぐにも、もしくは1年以内に就労したい)	1. 希望あり(すぐにも、もしくは1年以内に就労したい)
【希望する就労形態】(1つを選んでください) ア、フルタイム イ、パートタイム、アルバイト等 【希望する就労時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間	【希望する就労形態】(1つを選んでください) ア、フルタイム イ、パートタイム、アルバイト等 【希望する就労時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間
2. 希望あり(1年より先で、子どもが〔 〕歳くらいになったら就労したい)	2. 希望あり(1年より先で、子どもが〔 〕歳くらいになったら就労したい)
【希望する就労形態】(1つを選んでください) ア、フルタイム イ、パートタイム、アルバイト等 【希望する就労時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間	【希望する就労形態】(1つを選んでください) ア、フルタイム イ、パートタイム、アルバイト等 【希望する就労時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間
3. 希望なし	3. 希望なし

問22 あなたが現在、特に必要としている支援として、どのようなことがありますか。(〇は3つまで)

- 地域の就労情報の提供
- 就労に有利な経路取得にかかる支援
- 高校・大学など就学に必要な費用の補助
- 就学に必要な制服・文具等の学用品の支給
- 一時的に必要な資金を借りられること
- 住まい探しや住宅に関する支援
- 学校生活の悩みについて安心して相談できる窓口
- 学校や防犯など身近な事項で相談できる窓口
- 法律相談が受けられること
- 同じような悩みを持った人と知り合えること
- 親が抱える時期に子が安心して遊べる場
- 急な用事(病気、事故等)があったときの一時的な子どもの預かり
- 病気の子どもを対象にした保育(病院児保育)
- その他( )
- 特にない

問23 現在、市内では地域の社会福祉協議会やボランティア団体が運営する「子ども食堂」(子どもが一人でも利用でき、安い値段で食事ができるという取組)が行われていますが、この取組を知っていますか。(〇は1つ)

1. 子どもが利用したことがある 2. 知っているが、利用したことはない  
3. 知らない

問24 あなたは、あて名のお子さんをこのような「子ども食堂」に行かせたいと思いますか。(〇は1つ)

1. 行かせたい 2. 時間や場所等の条件が合えば、行かせたい  
3. 行かせたくない 4. 行かせたくない

問25 現在、市内では学生ボランティアによる「寺子屋」や、地域の社会福祉協議会による中学生を対象とした学習支援の取組が行われていますが、この取組を知っていますか。(〇は1つ)

1. 子どもが利用したことがある 2. 知っているが、利用したことはない  
3. 知らない

問26 あなたは、あて名のお子さんをこれらの学習支援の取組に行かせたいと思いますか。(〇は1つ)

1. 行かせたい 2. 時間や場所等の条件が合えば、行かせたい  
3. 行かせたくない 4. 行かせたくない

9

**あて名のお子さんの家庭の経済状況についてうかがいます。**

問21 現在の家計の状況を総合的にみて、どう感じますか。(〇は1つ)

1. ゆとりがある 2. ややゆとりがある 3. 普通  
4. やや苦しい 5. 大変苦しい 6. わからない

問21-1 問21で「4」または「5」に○をつけた方にうかがいます。次の費用のうち、この1年間に経済的理由のために支払いができなかったものはありますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 家賃	2. 住宅ローン
3. 電気代・ガス代・水道代	4. 通信費(固定電話・携帯電話・インターネット)
5. 学費にかかる費用	6. 学校や幼稚園、保育所の給食費
7. 学校や幼稚園、保育所の遠足や修学旅行の参加費	8. 学校の課外活動の参加費、交通費
9. 借金の返済	10. 税金、公的年金や健康保険、介護保険料
11. その他( )	12. 支払いができなかったことはない

10

問27 経済的な理由や保護者の傷病等により食事の用意が困難な家庭のお子さんを対象に、有料で食事を配達する制度（配食事業）があれば、利用したいと思いませんか。（〇は1つ）

1. 利用したい	2. 状況によっては、利用するかもしれない
3. 利用したいと思わない	4. 利用する必要がない

→ 問28へ

問27-1 問27で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。過去に、どのようなときに、どのような配食制度があれば利用したいと思いませんか。（〇は3つまで）

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 妊娠・産後           | 2. 保護者の入院・ケガや病気       |
| 3. 結婚葬祭や出張など保護者の不在 | 4. 仕事で帰宅が遅いとき         |
| 5. 家事・育児疲れ         | 6. 夏休みなど、子どもの長期休暇中の届食 |
| 7. 食費が不足しているとき     | 8. その他（ ）             |

※配食事業：四街道市においては未実施ですが、今後の実施の必要性や提供量を検討するための設問です。1食100円～400円程度の自己負担で、実費バランスに配慮した弁当を自宅に配達する方式を想定しています。利用にあたっては、条件や事前の登録を仰ぐ場合があります。

問28 家事・育児等に対して悩みを抱えている家庭を対象に、有料で家事・育児等を支援する制度（子育て世帯訪問支援事業）があれば、利用したいと思いませんか。（〇は1つ）

1. 利用したい	2. 状況によっては、利用するかもしれない
3. 利用したいと思わない	4. 利用する必要がない

→ 問29へ

問28-1 問28で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。どのメニューを利用したいと思いませんか。また、利用したいメニューについて、希望する利用頻度等をお答えください。（あてはまるものすべてに〇をつけ、[ ]内に数字をご記入ください）

利用したいメニュー (〇をつけてください)	希望する利用頻度等 (数字をご記入ください)
1. 家事支援 (食事の準備、洗濯、掃除、買い物の代行やサポートなど)	1か月あたり[ ]回 1回あたり[ ]時間
2. 育児支援 (育児のサポート、保育園等の送迎、放課後の見守り、外出時の補助など)	1か月あたり[ ]回 1回あたり[ ]時間
3. 子育て等に関する不安や悩みの相談	1か月あたり[ ]回 1回あたり[ ]時間

※子育て世帯訪問支援事業：四街道市においては未実施ですが、今後の実施の必要性や提供量を検討するための設問です。1回190円～930円＋1時間ごとに300円～1,500円程度の自己負担で、支援員が自宅に訪問して、家事や育児を支援・代行する方式を想定しています。利用にあたっては、条件や事前の登録を仰ぐ場合があります。

**四街道市の子育てに関する取組等へのご意見をうかがいます。**

問29 お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、いかがですか。（〇は1つ）

満足度が低い ← 1 2 3 4 5 → 満足度が高い

問30 今後、市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実
2. 保育所・こどもルームなどの整備
3. 子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供
4. 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備
5. 公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備
6. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
7. 幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備
8. 妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供
9. 出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減
10. 幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減
11. 子育て家庭への手当の支給
12. 小児救急医療体制の充実
13. その他（ ）

問31 四街道市では、子ども医療費助成制度により、中学生までは無料、高校生等は300円（非課税世帯の場合は無料）で医療を受けることができますが、問30で〇をつけた支援を充実していくための費用を確保する目的で自己負担額を引き上げることとしたら、どのように思いませんか。（〇はひとつ）

1. 全世界300円程度の自己負担額であればよいと思う
2. 年齢によって自己負担額を変えた方がよいと思う
3. 世帯所得によって自己負担額を変えた方がよいと思う
4. 他の支援制度の充実よりも優先すべきなので、今の助成内容から変えない方がよいと思う
5. その他（ ）

**子育て（教育を含む）をする上で必要な周囲からのサポートのことや、市の子育て支援に関するご意見、ご要望を自由に記入してください。**

アンケート調査は以上で終わりです。

お忙しいところ、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。  
調査票は、同封の返信用封筒にお入れいただき、**12月27日(水)**までに郵便ポストにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

# 子育て支援に関するアンケート調査

## 調査結果報告書

### 四街道市

発行日 令和6年3月

発行者 四街道市健康こども部子育て支援課

住 所 〒284-8555 四街道市鹿渡無番地

TEL 043-421-6124 FAX 043-424-2011

